



21世紀のまち…きらめく城下町の創造へ

— 平成5年度予算の概要 —



小瀬市長

平成5年度の予算のなかで、皆さんの貴重な税金などが、どのような仕事に使用されるかを知らせていただくために、「財政特集号」を編集しました。

皆さん一人ひとりに市政へ参加していただき、豊かさが実感できるまちをつくり上げるため、どうも紙面を一読され、ご意見をどうぞお寄せください。

本年度は、まちづくりの指針であります「おだわら21世紀プラン」後期基本計画のスタートの年であり、そのメイン・テーマ「きらめく城下町・おだわらの創造」を実現するための予算は、

- ① 城下町のやすらぎ
- ② 城下町のうらおい
- ③ 城下町のにぎわい
- ④ 城下町のふれあい

の四つの柱を基本的な考え方として、編成しました。

その結果、一般会計と特別会計・企業会計を合わせた予算総額は、一千五百五十億九千七百十二万八千円と、前年度に比べ十五・五パーセントの伸びとなり、そのうち一般会計は、六百二十七億円で、前年度の当初予算と比べて八・七四パーセントの増加となりました。

また、道路などの都市基盤整備や総合体育館などの市民施設の建設に要する投資的経費は、二百七億八千五百八十四円となり、構成比では、三十二・六パーセントと五年連続で二十パーセントを超える高水準を維持しました。

二面と三面では主な事業を、四方面では市民一人当たりの予算や市税の使いみち、借金の現在高を二紹介しています。

一般会計予算の構成

総額637億円

性質別歳出



目的別歳入



目的別歳出

上段：予算額
下段：構成比

曾我兄弟大願成就800年祭余燐まつりは5月28日に城前寺で行われます。



耐震性貯水槽の新設など

- 〔災害に強い安全なまちづくり〕
- 豊川地区と酒川・スボーツ広場を会場として、総合防災訓練を行いますが、自治会を対象に消化訓練等の防災教室を開催するなど、地域の自主防災組織活動の充実を図ります。
- 地震防災対策として、通学路を対象に危険と診断されたブロック塀の補強や、生垣・フェンス等への転換に対して補助します。
- 災害時に適切な行動に因循にとれるよう、防災緊急情報システムを開発します。
- 地震対策基礎調査の結果をもとに、地震被害想定シナシテムを構築し、地震直後の災害対策に活用します。
- 火災の消火や、非常時の飲料水を確保するため、1,000トン規模の耐震性貯水槽を市内3箇所に新設します。
- 消防本部・署新庁舎の建設を進めるとともに、消防活動を迅速・的確・機能的に行うための通信指令施設を整備します。



耐震性貯水槽の新設



フラワーガーデンの整備



かながわ都市緑化フェアの会場となる上府中公園

かながわ都市緑化フェア

グリーンおたわら93

花と緑を未来につなごう

かながわ都市緑化フェアの開催など

- 〔自然環境と調和したまちづくり〕
- 新たに2箇所のみどりの広場を造成します。
- これにより、みどりの広場は26箇所となります。
- 上府中公園で、「かながわ都市緑化フェア」(10月上旬)を開催します。
- 昨年引き続き、上府中公園に多目的広場等を整備します。
- 「小田原フラワーガーデン」の建設を進めるとともに、「トロピカルドーム」内の植栽を行います。
- 地下水汚染時の早期対応や、塩水化・地盤沈下の防止等基礎資料とするため、地下水の流動調査を行います。
- 「グリーン小田原21推進協議会」の充実を図り、ごみの減量化・再資源化のキャンペーン事業を行います。
- 昨年引き続き、生ごみ処理器の普及に対して助成するほか、小学校等に設置し、生ごみの減量化を推進します。
- 自治会等のびん・缶類の分別収集活動に対して助成するほか、新たなモデル地区を設置し、紙・布類の分別収集を行います。



生ごみ処理器の設置



小田原城跡の整備など

- 〔歴史と文化をはくむまちづくり〕
- 小田原城 鐘門の復原事業に着手します。また、渡櫓門等の実施設計を行います。
- 御感の講の支柱補強・史跡説明板の整備等、城址公園の周辺整備を行い、史跡及び観光施設の充実を図ります。
- 「小田原市都市景観条例」の制定に伴い、審議会を設置し、城下町小田原にふさわしい景観づくりを進めます。
- 松本記念館において、小田原にちなんだ特別展覧会を春と秋に開催します。



すくすくベビー事業



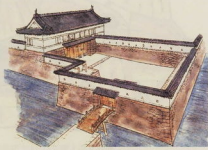
浅原住宅建替事業



食事サービス事業

食事サービス事業の新設など

- 〔思いやりのある福祉のまちづくり〕
- 日常の食生活に不自由している一人暮らしの老年者や重い障害を持った方などに対する食事サービス事業を行います。
- お年寄りの健康づくりや技能訓練等の講座を設けるとともに、発表・展示会等フェスティバルを開催し、お年寄りとの交流の機会を提供します。
- 精神薄弱者施設「竹の子学園」及び「根府川ホーム」の施設建設に対して助成します。
- 受け代わたりのお年寄りの身体介護を受ける方々や、家庭奉仕員の派遣の充実を図ります。
- 出産をひかえた初産婦を対象に、小児科医による育児相談・保護指導を行います。
- 看護婦不足の解消を図るため、小田原医師会が平成6年に開校する小田原高等看護専門学校建設に対して助成します。
- 市営浅原住宅の建替は、昨年の40戸に引き続き16戸が完成します。また、本年度から2箇年で20戸を建設します。



鐘門復原事業





いこいの森整備



とどろき国際学校



学校施設の整備など

（すこやかで生きがいにあみたらまづくり）
新しい男女共同社会の創造を目指すため、情報誌の発行や女性問題講演会を開催するなど、女性行政の充実を図ります。
◆引き続き国際学校、等を開催し、青少年の新しい体験学習を奨励します。
◆引き続き小学校7校にコミュニティを導入し、情報教育の充実を図ります。
◆大塚小学校校舎及び屋内運動場全面改築が、本年度完成します。

◆鴨宮中学校のプールを改築します。
◆平成10年に開催される第53回国民体育大会に向け、具体的な準備計画を進めます。

いこいの森の整備など

（地域産業が力強く発するまらづくり）
梅加工施設建設やほ場整備を行い、観光農業の充実を図ります。みかんをはじめとした、片浦地区の地域資源の有効利用を図り、「みかんのまらづくり」を推進します。

◆商店街の活動への支援や、商業経営の後継者の育成、中小企業経営の近代化を推進します。
◆いこいの森を中心に、森林のレクリエーションの利用、地域特産物の生産・販売、山村との交流の促進等、林業の充実を図ります。
◆小田原の物産の展示開光会や観光を紹介する機会を設け、小田原の産業をPRし、活性化を図ります。



学校プールの整備



駐車場の整備

幹線道路の整備など

（快適な住み良いまらづくり）
放置自転車等の防止対策として、下野我駅前に自転車駐車場の建設に着手します。
◆前年度の調査をもとに、小田原駅周辺の駐車場整備事業の基本方針を策定します。
◆引き続き、屈町供排水線、栄町小八幡線、東町久野線、酒匂曾我線、小田原駅御幸の浜線など、都市計画道路の整備を図ります。
◆市街地の再開発事業を促進します。



大塚小学校 完成予想図



女性行政の充実



総合体育館の建設など

（地域の個性が光るまらづくり）
本年度から、「川東タウンセンター」と「総合体育館」の建設を始めます。
◆引き続き、図書館東館の建設を推進します。
◆平成10年開催の「神奈川国体のソフトテニス場建設準備を行います。」

おだわら21 生涯学習プランの推進など

（新たな社会変化に対応したまらづくり）
テレフォンガイドに続き、新たに「ファクシミリ・メール・システム」を導入し、文字等による情報提供サービスを行います。
◆「おだわら21生涯学習プラン」の推進を図るため、懇話会やフェスティバルの開催、情報誌の発行を行います。

市民参加の市政の推進など

（市民の知恵と活力がえられるまらづくり）
◆「市民と市長との懇話会」の開催や、100人の市政モニター制度の導入、「市民委員会」の設置等、市民参加による市政を推進します。
◆本庁若しくはいずれの支所・連絡所においても、他管内の諸証明者とことごとくできるようになります。

財政特集号に
文中の施設の名前
は、おだわら21
生涯学習プラン
の推進を図る
ため、懇話会や
フェスティバル
の開催、情報
誌の発行を行
います。

財政特集号に
ついてのお問
合わせは財政
課へ
043-1311

- (問1) - C
- (問2) - C
- (問3) - C
- (問4) - B
- (問5) - B



グリーンライフおだわら30のマスコミ



図書館東館完成予想図



総合体育館完成予想図



川東タウン完成予想図

市民1人当たりの予算と市税の使いみち

市税収入は一般会計の全収入の57.5%を占めています。そこで、この税がどのような
目的にどのように使われているのか、市民一人ひとりに対してどのくらい使われているのかを

市民1人当たりの予算額
そのうち占める市税額

308,532円

177,785円

合計

教育費

学校教育・社会教育施設整備・文化財保護など

69,048円

32,945円

土木費

道路・公園・河川の整備など

56,252円

28,034円

総務費

災害対策、住民登録、市庁舎の維持管理など

45,078円

26,595円

民生費

老人・障害者・児童福祉、生活保護など

42,304円

15,546円

繰出金

下水道・国保事業や病院事業など特別・企業会計へ

30,593円

22,436円

消防費

消防施設の充実

20,645円

9,820円

公債費

借入金の返済

18,657円

14,399円

衛生費

健康対策、ごみ・尿処理など

5,771円

16,742円

商工費

商工業・観光の振興、観光施設の整備

5,390円

3,200円

議会費

議会の運営費

2,439円

2,021円

労働費

勤労者の福祉向上など

933円

135円

農林水産業費

農業・水産業の振興対策など

10,812円

5,407円

その他

子償費など

610円

505円

市の市債残高と市民1人当たりの額

会計別の市債(市の借入)残高(平成5年度末見込額)と市民1人当たりに換算した市債残高です。

一般会計

380.2億円

195千円

下水道会計

422.7億円

217千円

水道会計

105.9億円

54千円

市場会計

0.5億円

0.2千円

簡易水道会計

14.4億円

7千円

成田・桑原

区画整理会計

6.6億円

3千円

病院会計

60.6億円

31千円

市債残高

市民1人当たりの残高

合計

990.9億円

508千円

川東タウンセンター

1億7000万円

消防庁舎

1億9800万円

図書館東館

2億2800万円

義務教育施設

2億4100万円

公園整備

2億1000万円

道路整備

12億1400万円

下水道整備

7億8900万円

河川整備

2億5000万円

競輪事業収益金 (33億円) の使いみち

クイズ “財政教育委員会”

問1

●平成5年度一般会計予算の規模はいくらぐらいでしょうか。

A 420億円 B 530億円 C 637億円

問2

●平成5年度一般会計予算において、市は借入にどのくらい依存しているでしょうか。

A 5.1% B 8.1% C 11.1%

問3

●市の借入(公債残高)は急速に累増しています。平成5年度末にはいくらぐらい(一人当たり残高)になると見込まれるでしょうか。

A 590億円(30万円) B 790億円(40万円) C 990億円(50万円)

問4

●平成5年度予算において、競輪収益から一般会計にどのくらい収入を得ているでしょうか。

A 23億円 B 33億円 C 43億円

問5

●平成5年度予算において、市税収入はどのくらいでしょうか。

A 234億円 B 347億円 C 458億円

